

特色ある取組

令和4年度 第39回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト出場			
開催日	9月 18日（日）	開催場所	明治学院大学
年次	3年次	生徒氏名	高見夏斐
生徒感想	去年の経験を活かして、今年もスピーチコンテストに参加しました。今回は誰もが共感できるようなテーマを選び、「幸せ」について話しました。兵庫県のスピーチコンテストの予選の時に、自分ができる精一杯のスピーチをしました。そのおかげで、今回のような全国大会に出場することができました。全国大会に向けては2週間くらい前から先生と毎日練習しました。なんとか自分の限界を超えて、発音やイントネーション、タイミングを大きく改善することができました。本番では決勝まで進み、全国で12位以内に入ることができました。結果にはとても満足していますし、格別にお世話になった先生にもとても感謝しています。僕は全てのスピーチを自分を向上させる機会だと常に考えており、その意味でも今回の大会は成功したと思っています。		
担当者感想	ジェスチャーを使わずに自分が1番伝えたいメッセージを表現することがいかに難しいかを改めて感じました。たくさんの先生から違った視点でのアドバイスをもらい、話す速さやアクセント、声のトーンに注意しながら練習を進めました。大会直前に「僕のスピーチから熱意が伝わらない気がする」と言っていたのが嘘のように、全国の舞台では昨年の大会や練習も含め、今までで一番堂々とした、立派なスピーチができました。ファイナリスト12名にも選出され、大きな舞台で2度も発表ができたことに感動しました。終わった直後、「もしまたこのような機会があれば、『教育』についてスピーチがしたいです。そして先生も僕の後輩を来年もこの舞台に連れてきてください」と新たな目標を口にし、常に新しい目標を掲げ前進しようとする姿に、私自身が背中を押されました。昨年はレシテーションの部で、今年はスピーチの部で全国大会に出場することができました。今後も彼らに続き多くの生徒が新しい挑戦としてスピーチに挑戦しようと思える授業を心掛けたいです。		

